

防災訓練に向けて・・・

第4回（通算8回）階段委員会開催



防災訓練を一週間後に控えた9月30日(日)に、今年度第4回目の【階段委員会】が開催されました。

当日は、若干の肌寒さがある中、朝の10時からたくさんの人々が《防災(避難)訓練》の打合せ等に集まり、真剣な情報交換や事前の注意事項などを確認しました。

日 時 平成19年9月30日 午前10時～同11時15分

場 所 ホ号棟管理組合集会室

出席者 階段委員37名(39名中)、担当理事13名 計50名

議 題

1 防災(避難)訓練(10月7日)へ向けて

▲訓練の全体像(流れと説明)

△当日日程の全体像について、資料に基づき説明があった。

▲階段委員の役割

△資料の「19年度 階段委員の役割」を中心に、時間経過を追っての説明があり、全体で作業の確認がなされた。

▲当日の参加者増へ

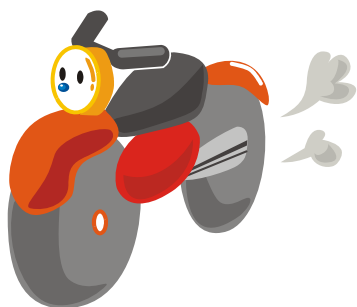
△【防災(避難)訓練】は、行事(イベント)ではなく、ホ号棟に生活する人たちの生命と生活を、住民たち自身が中心となって守る訓練体験を目指すものである。

△既に昨年度を超える数の人たちが参加を表明しているが、子どもや高齢者、歩行の不自由な人たちなどを守って避難をしていくことにも重点がある。

△そのことを勘案して、更に沢山の人たちが参加をすることが望ましい。

2 染地・地域運動会の開催 一略一

3 バイク置き場等駐輪場設置の経過報告



▲費用対効果の検討結果を受けて、10月28日(日)に臨時総会を実施
大規模修繕、建替えなどの討議内容をみながら方向性を打ち出す。

4 日常的な諸問題解決へ向けて

△芝刈りのときに、肩かけ式の草刈機で根こそぎ刈ってしまっている。

→野草の部分と芝の部分に分けて刈り込みをしていると思われるけれど、契約先の人材センターと情報交換をして、善処を図る。

△相変わらず鳥の糞の害で悩まされている。

→糞は汚いというだけではなく、人体に対する衛生(健康)上にも大きな問題がある。

→住民の生活モラルの問題ではあるが、隣接しているということで、被害者、加害者が話し合うことが難しい場合には、管理組合に相談してほしい。

△私道に車を止めて平気である人がいるが、火事などの際に非常に迷惑だ。はしご車などが入れないことも想定される。

→来客や所要などで一時的に止めておく

(イザというときは車を運転できる)

場合はともかく、半日以上停車することは規約上も解釈が困難だ。

→北側の道路より、むしろ南側の各棟広場に消防車やはしご車が進入することが出来ないことにも問題があるので、善処方を検討していきたい。

△ オートバイの駐車場設置について、大略的には理解出来るが、路上駐車がこのままでよいということにはならない。オートバイの駐車する場所を限定的にまとめるということは出来ないのか。

→意見を尊重する立場で、次回の臨時総会に臨みたい。

